

平成30年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立楠見東小学校
校長氏名	棚田修司
作成日	平成31年2月28日

1 教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○全国学テ ○県学習到達度調査 ○授業アンケート	○学校アンケート ○いじめアンケート	○スポーツテスト ○生活しらべ	○学校アンケート ○学校運営委員会
重点目標	学校の学力向上の取り組みに合わせ、自ら家庭で学習に取り組む子供を育て、家庭教育の充実に努める。	学力だけでなく、あいさつもできる調和のとれた子どもの育成に努める。	基本的生活習慣の確立と体力の向上に努めるとともに、安全な生活が送れる力の育成。	学校からの情報に協力し、子供の健やかな成長のために、互いの連携を深める。
取組の状況に対する意見	学校の学力向上の取り組みは、成果が表れつつあると思います。引き続き「東タイム」「チャレンジタイム」の取り組みを続けていきたい。	読み聞かせ、老人ホームとの交流、赤ちゃん教室等様々な体験を通した取り組みは非常に大切であると思われるので、継続し拡大できればと思います。	基本的生活習慣の確立のため、生活調べは重要だと思います。さらに回数を増やして取り組んでいただきたい。	学校や地域の行事に毎回多くの方々が参加いただいていることは大変良いことだと思います。さらに多くの機会があれば良いと思います。
取組の成果と課題	学力向上のための様々な取り組みは一定の成果があったと思います。さらに家庭学習の充実と読書習慣を身につけることが重要と思われます。	様々な体験を通した取り組みは子供たちの心に残るものだと思います。さらに多くの体験を通した取り組みをお願いするとともに、異年齢集団での活動を進めていただきたいと思います。	生活調べを行うことにより日ごろの生活を見つめなおす機会になったと思います。また、計画的に「不審者」、「火災」、「地震・津波」それぞれに対する避難訓練の実施で子供たちが主体的に身を守ることの学習ができたと思います。	学校だよりを通じて行事や学校の様子がよく分かりました。さらに多くの学校外の方々が訪れてくれるようになればと思います。
改善に向けての意見	学校の取り組みと家庭や地域の取り組みが一体となるような方策に積極的に取り組んでいただきたい。	他人を思いやる心を育つ取り組みをお願いしたい。また、子どもたちも地域の一員であることを自覚する取り組みをお願いしたい。	生活調べの機会を増やすとともに、親子で取り組めるようお願いしたい。訓練には様々な工夫をし続けていってもらいたい。	これからも積極的な情報発信に努め、より多くの方々に開かれた学校になるように努めていただきたい。そして活気ある学校を希望します。

3 その他の課題

地域が学校と協力する機会、援助する機会が増えることを期待します。また、保護者とその他の地域住民が交流する良い機会にもつながると思います。これからの学校の取り組みに期待します。